

# 平成二十六年 コミュニティ役員 の紹介

総会において、コミュニティ役員が下記の通り承認されました。  
地域の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

監査	監査	事務局長	役員	役員	役員	役員	役員	体育部会長	地域づくり部会長	健康福祉部会長	教育文化部会長	生活環境部会長	会計	副会長	副会長	会長
和田 彰子	梅木 清秀	井原 道善	長野 晴雄	藤原 影昭	日隈 由久	天野 正孝	山田 聖八	山上 誠治	森 久一郎	武石 宮子	永楽 昭八郎	渡邊 信雄	矢野 糸江	和田 二郎	松野 孝治	
民生児童委員	玖珠中PTA	地域振興会	商工会	自治委員会	自治委員会	自治委員会	体育協会	地域振興会	健康づくり推進協議会	更生保護女性会	防犯協力会	自治委員会	コミュニティ女性部	自治委員会	自治委員会	

## 恐る恐るの 種まき体験

5月8日、コミュニティスクール《塚脇小学校》は、地域支援員の麻生長三郎氏の指導で、種まき実習を実施した。

麻生氏は、学校の近くに田んぼや畑を持ち、長年塚脇小学校と関わり、田んぼ等を貸していたら、この事業を行って戴いている強力な支援員さんです。

初めに5年生用に米作について簡単な講義をしていただき、当日の種まき、6月の田植え、10月の稲刈りと継続をして実習をしていく旨の説明があった。5ヶ月間一緒に見守ろうと子どもたちと約束もした。

箱に土を均等に入れ、もみを全面に均一にまきます。次に機械で土を均一にかけ



学校支援活動



水をたっぷりかけます。畑に草が生えないようにシートを敷き、箱を丁寧に恐る恐る置いていきました。発芽を促すためにその上にシートをかけます。そのままでは暑すぎて焼けるので、トンネルを作って、二重にビニールをかけて終了です。発芽してシートが取れたら、今度は子どもたちが水をかけて管理をします。子どもたち、頼みますよ！

「麻生先生の説明を心から聞け！」の藤原教諭の檄に一生懸命に話を聞き、汗を流している塚脇っ子は素直で、教員は熱血でした。事前勉強もし、質問もたくさん出ました。その姿を一瞬間見ただけで、今塚脇小がどのような方向を向いているのかがわかります。

「塚脇小は毎月15日が授業公開日です。一度いらして子どもたちの様子を見てくださーい。」と新しく塚脇に赴任さ

れた金粕校長は自信ありげに話されます。そうなんです。下足箱を一度見てください。先の揃った靴が整然と並んでいます。元気な声で、気持ち良く挨拶もしてくれそうです。学校だけではなく、家庭でも靴揃えと元氣なあいさつの輪が広がっています。

今後コミュニティスクールの支援を地域皆で進めましょう。

『協育』コーディネーター

岩尾 純子

## 塚脇小学校 ファミリー学級のご案内

6月14日(土) 12:45~13:45

ファミリー学級の中で「家読コンサト」という新しい取り組みに挑戦します。

「家読(うちどく)とは…朝の読書の家庭版で、新しい読書運動です。佐賀から3名の家読の専門家をお招きして、「音楽と絵本の世界にどうぞ」のテーマで、楽しいコンサトを計画しています。

どなたでもいらしてください。お待ちしております☆